

# 日南市公共施設等総合管理計画

(個別施設計画)

集会施設編

令和2年3月

地域自治課  
生涯学習課

## 1. 対象施設

平成29年度末現在、集会施設は16施設で、延床面積の合計は14,431.26㎡となっている。

No.	施設名	所在地	総床面積 (㎡)	棟数
1	生活改善センター(酒谷支所)	大字酒谷乙4557	305.00	1
2	大堂津地域交流センター(大堂津出張所)	大堂津三丁目12-1	292.00	1
3	生涯学習センターまなびピア(油津出張所)	木山二丁目4-44	3855.84	1
4	飫肥公民館(飫肥出張所)	飫肥二丁目12-18	1108.78	1
5	大窪公民館	大字大窪2761-5	445.50	1
6	東郷公民館(東郷出張所)	大字東弁分乙758	451.88	1
7	北郷農村環境改善センター	北郷町郷之原乙1565	2030.00	1
8	榎原地区公民館(榎原支所)	南郷町榎原甲506	511.21	1
9	北郷集会所(立野公民館)	北郷町郷之原乙3256-1	171.00	1
10	大藤地区多目的研修集会施設(大藤公民館)	北郷町大藤甲2159	602.70	1
11	本河内地区多目的集会施設(坂元公民館)	北郷町北河内431	662.75	2
12	上郷地区農林漁家婦人活動促進施設(一之瀬公民館)	北郷町郷之原甲3665-2	602.75	1
13	下郷地区活性化センター(鶴之木公民館)	北郷町郷之原乙1754-5	703.86	1
14	北郷生活改善センター(田代公民館)	北郷町北河内6328-1	183.39	1
15	鶴戸地区集会所(鶴戸支所)	大字宮浦4730	400.00	2
16	南郷ハートフルセンター生涯学習館	南郷町中村乙7051-25	2,104.60	1
合計			14,431.26	18

## 2. 計画期間

令和2年(2020年)度から令和8年(2026年)度までの7年間とし、進捗状況の結果等を踏まえて、適宜、計画を見直すものとする。

## 3. 対策の優先順位の考え方

### (1) 施設の役割

集会施設は支所・公民館・集会所・体育館といった多種多様な用途を有しており、地域住民にとって最も身近な活動拠点施設となっている。各種会議・教育の向上・健康増進・生活文化の振興・社会福祉の増進など地域の実情に応じたさまざまな事業が行われており、地域住民の交流の場としても重要な役割を果たしている。

また、避難所や住民票発行・市税収納等の出先機関としての機能も有し、交通弱者である周辺地域の高齢者等のためにも必要な施設となっている。

## (2)現状と課題

- ・16施設のうち、残寿命年数で見ると10年以下の施設が10施設。また、築後年数で見ると30年以上経過した施設も10施設となっている。
- ・高齢化が急速に進んでいる近年において、トイレ洋式化・段差解消等のバリアフリー化が整っていない施設が多く、老朽化も進んでいる。
- ・本来、予防保全的な管理・修繕等が建物の維持管理には重要なことではあるが、厳しい財政状況等により、事後修繕の措置をとらせる得ない状況である。
- ・少子高齢化による一部集会施設の利用者の低さも、維持管理していく上で検討課題として捉えなければならない。

## (3)今後の施設の考え方

地域バランスを考慮し、当面は北郷地区に6館ある集会施設の整理を行う。（北郷農村環境改善センターは令和2年度解体のため除く）

計画期間中に地元自治会と協議し、現在の利用実態、将来の需要、各館の機能等を検証し、適正規模、適正配置に努める。

なお、その課程においては、必要に応じ他課の個別施設計画との調整・協議も行い総合的に判断していくこととする。

#### 4. 施設の状況等

##### (1) 施設性能

No.	施設名	建築年度	経過年数	構造	耐用年数	残寿命年数 (年)	耐震		大規模改修	
							診断	改修	年度	改修
1	生活改善センター(酒谷支所)	S48年度	44	RC	47	3	済	不		
2	大堂津地域交流センター(大堂津出張所)	H7年度	22	RC	47	25	新	新		
3	生涯学習センターまなびピア(油津出張所)	H13年度	16	RC	47	31	新	新		
4	飢肥公民館(飢肥出張所)	S51年度	41	RC	47	6	済	不		
5	大窪公民館	S61年度	31	RC	47	16	新	新		
6	東郷公民館(東郷出張所)	H2年度	27	S	34	7	新	新		
7	北郷農村環境改善センター	S53年度	39	RC	47	8	不	不		
8	榎原地区公民館(榎原支所)	S51年度	41	RC	47	6	済	済		
9	北郷集会所(立野公民館)	S60年度	32	S	34	2	新	新		
10	大藤地区多目的研修集会施設(大藤公民館)	S59年度	33	S	34	1	新	新		
11	本河内地区多目的集会施設(坂元公民館)	S62年度	30	RC	47	17	新	新		
12	上郷地区農林漁家婦人活動促進施設(一之瀬公民館)	H8年度	21	S	34	13	新	新		
13	下郷地区活性化センター(鶺之木公民館)	H12年度	17	W	22	5	新	新		
14	北郷生活改善センター(田代公民館)	S53年度	39	RC	47	8	未	未		
15	鶺戸地区集会所(鶺戸支所)	S54年度	38	S	34	-4	済	不	28	屋
16	南郷ハートフルセンター生涯学習館	H7年度	22	RC	47	25	新	新	28	屋

(注1)平成29年度末現在の状況について記載

(注2)複数の建物からなる施設については、主たる建物について記載

※構造:W=木造、RC=鉄筋コンクリート、SRC=鉄筋鉄骨コンクリート、S=鉄骨、LGS=軽量鉄骨、CB=コンクリートブロック

※残寿命年数:耐用年数-経過年数[基準年度-建築年度]

※耐震診断:新=新耐震基準(建築年がS57年以降)、済=旧耐震基準(建築年がS56年以前)であるが耐震診断実施済み、

未=旧耐震基準で耐震診断が未実施、不=旧耐震基準であるが新耐震基準で建てられているため、耐震診断不要

※耐震改修:新=新耐震基準、済=耐震改修が実施済み、未=耐震診断未実施又は耐震改修が必要だが未実施

不=旧耐震基準であるが耐震改修が不要

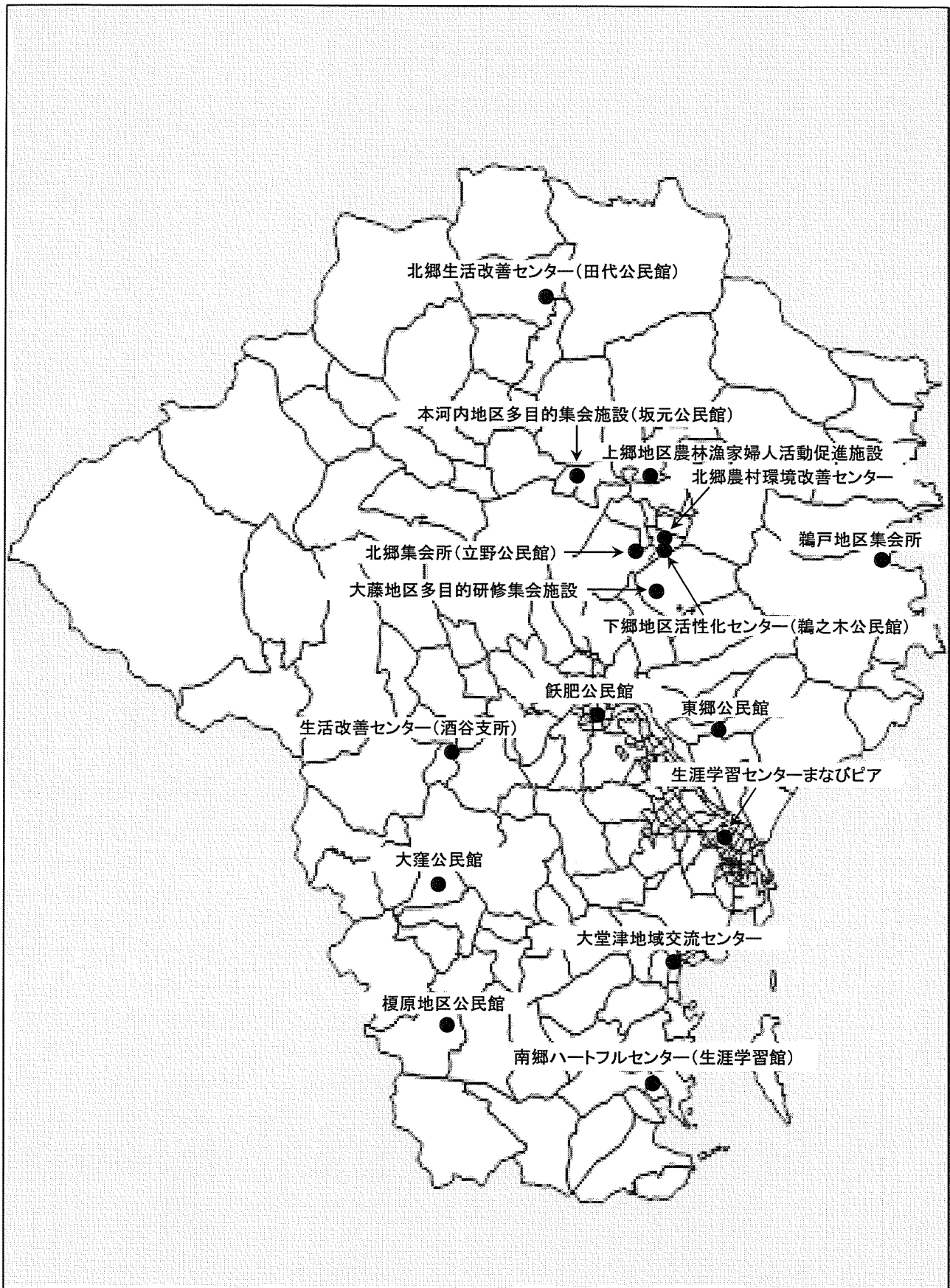
※大規模改修:屋=屋根改修、屋上防水改修、壁=外壁改修、他=設備改修、内装その他改修

(2) 利用・運営状況

No.	施設名	総床面積 (㎡)	稼働日数 (日)	利用者数 (人)	年間コスト (円)	㎡当たりコスト (円)	1日当たり利用者 数(人)
1	生活改善センター(酒谷支所)	305.00	296	8,316	2,761,281	9,053	28.1
2	大堂津地域交流センター(大堂津出張所)	292.00	342	4,531	3,725,780	12,760	13.2
3	生涯学習センターまなびピア(油津出張所)	3855.84	342	69,723	15,456,634	4,009	203.9
4	飫肥公民館(飫肥出張所)	1108.78	342	23,041	7,527,410	6,789	67.4
5	大窪公民館	445.50	342	1,916	1,066,642	2,394	5.6
6	東郷公民館(東郷出張所)	451.88	342	12,321	6,178,468	13,673	36.0
7	北郷農村環境改善センター	2030.00	342	14,614	8,688,031	4,280	42.7
8	榎原地区公民館(榎原支所)	511.21	342	2,978	2,564,228	5,016	8.7
9	北郷集会所(立野公民館)	171.00	359	596	0	0	1.7
10	大藤地区多目的研修集会施設(大藤公民館)	602.70	359	4,338	515,465	855	12.1
11	本河内地区多目的集会施設(坂元公民館)	662.75	359	1,417	583,588	881	3.9
12	上郷地区農林漁家婦人活動促進施設(一之瀬公民館)	602.75	359	3,608	902,146	1,497	10.1
13	下郷地区活性化センター(鶉之木公民館)	703.86	359	3,283	580,498	825	9.1
14	北郷生活改善センター(田代公民館)	183.39	296	400	0	0	1.4
15	鶉戸地区集会所(鶉戸支所)	400.00	244	3,621	2,263,793	5,659	14.8
16	南郷ハートフルセンター生涯学習館	2104.60	348.0	15,454	10,505,939	4,992	680.0

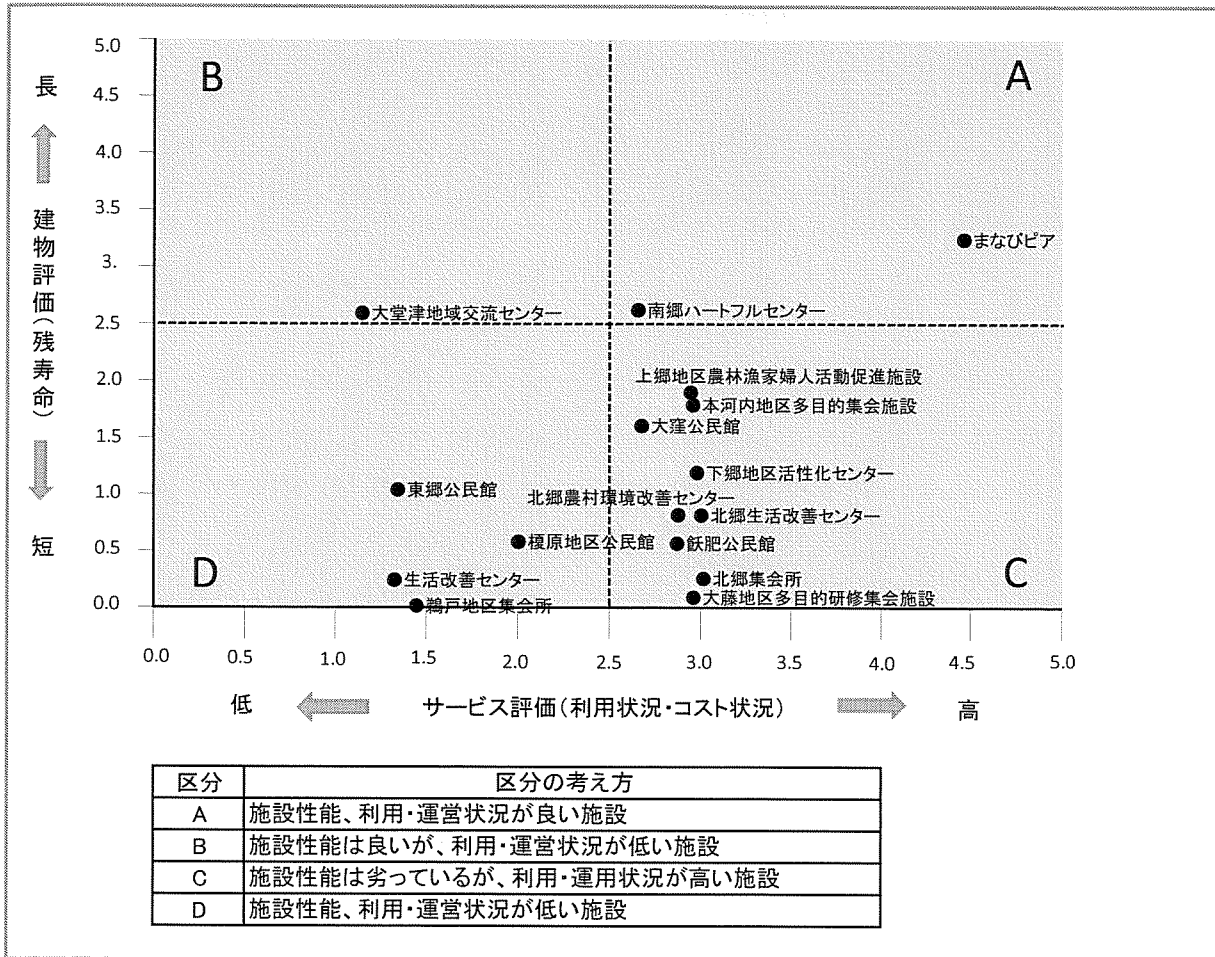
(注)稼働日数、利用者数、年間コストは、過去3年間(H27~29年度)の平均を記載

## 5. 施設配置状況



## 6. ポジショニング分析(施設評価)結果

各施設の施設性能(ハード面)と利用・運営状況(ソフト面)の重要な2つの指標について、数値化し、施設の特徴や傾向を4つの区分(A、B、C、D)に分けて表したものです。



### 【施設評価の考え方】

縦軸: 建物評価の点数

○残寿命年数

施設の残寿命年数を計算し、建物の評価点を出す(5段階評価で5点満点)。マイナス評価の場合は、0点とする。

〈計算式〉

耐用年数 - (基準年度(2017年度) - 建築年度) = 残寿命年数

(残寿命年数 / 耐用年数) × 5点 = 残寿命年数の点数

例)平成4年度(1992年度)建築された、鉄筋コンクリートの庁舎の場合

50(耐用年数) - (2017 - 1992) = 25 25(残寿命年数) / 50(耐用年数) × 5点 = 2.5点(残寿命年数の点数)

横軸: サービス評価の点数

○㎡当たりのコスト

㎡当たりコストが最も小さい施設を5点、最も大きい施設を1点とし、その他の点数は数値に応じて比例配分する。

不明の場合は0点とする。

○1日当たりの利用者数

1日当たり利用者数が最も多い施設を5点、最も少ない施設を1点とし、その他の点数は数値に応じて比例配分する。

不明の場合は、0点とする。

サービス評価の点数 = (㎡当たりコストの点数 + 1日当たりの利用者数の点数) × 1/2

※過去3年間(H27~29年度)の平均により算定。

## 7. 適正化計画

現状や課題、今後の考え方を踏まえ検討した適正化計画は次のとおりです。

### (1) 今後の方針

No.	施設名	方針
1	生活改善センター(酒谷支所)	地域の拠点施設として、継続利用。
2	大堂津地域交流センター(大堂津出張所)	地域の拠点施設として、継続利用。
3	生涯学習センターまなびピア(油津出張所)	地域の拠点施設として、継続利用。
4	飢肥公民館(飢肥出張所)	地域の拠点施設として、継続利用。
5	大窪公民館	地域の拠点施設として、継続利用。
6	東郷公民館(東郷出張所)	地域の拠点施設として、継続利用。
7	北郷農村環境改善センター	北郷地区内の公民館へ機能を分散。道の駅計画により、令和2年度解体予定。
8	榎原地区公民館(榎原支所)	地域の拠点施設として、継続利用。
9	北郷集会所(立野公民館)	総合管理計画に基づき、施設の今後のあり方について、関係機関・地元自治会と協議を行い譲渡を進める。
10	大藤地区多目的研修集会所(大藤公民館)	総合管理計画に基づき、施設の今後のあり方について、関係機関・地元自治会と協議を行う。
11	本河内地区多目的集会所(坂元公民館)	総合管理計画に基づき、施設の今後のあり方について、関係機関・地元自治会と協議を行う。
12	上郷地区農林漁家婦人活動促進施設(一之瀬公民館)	総合管理計画に基づき、施設の今後のあり方について、関係機関・地元自治会と協議を行う。
13	下郷地区活性化センター(鵜之木公民館)	総合管理計画に基づき、施設の今後のあり方について、関係機関・地元自治会と協議を行う。
14	北郷生活改善センター(田代公民館)	総合管理計画に基づき、施設の今後のあり方について、関係機関・地元自治会と協議を行い譲渡を進める。
15	鵜戸地区集会所(鵜戸支所)	地域の拠点施設として、継続利用。
16	南郷ハートフルセンター生涯学習館	地域の拠点施設として、継続利用。



## (2) 計画期間内(7年)の対策内容及び対策費用

(単位:百万円)

No.	施設名	棟名称	項目	計画期間							
				R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	
1	生活改善センター (酒谷支所)	集会所	対策内容								
			対策費用								
2	大堂津地域交流セ ンター(大堂津出 張所)	集会所	対策内容								
			対策費用								
3	生涯学習センター まなびピア(油津 出張所)	公民館・体育館	対策内容								
			対策費用								
4	飫肥公民館(飫肥 出張所)	公民館	対策内容								
			対策費用								
5	大窪公民館	公民館	対策内容								
			対策費用								
6	東郷公民館(東郷 出張所)	公民館	対策内容								
			対策費用								
7	北郷農村環境改善 センター	集会所	対策内容	解体							
			対策費用	※1							
8	榎原地区公民館 (榎原支所)	公民館	対策内容								
			対策費用								
9	北郷集会所(立野 公民館)	集会所	対策内容				譲渡				
			対策費用								
10	大藤地区多目的研 修集会施設(大藤 公民館)	集会所	対策内容								
			対策費用								
11	本河内地区多目的 集会施設(坂元公 民館)	集会所1	対策内容								
			対策費用								
		集会所2	対策内容								
			対策費用								
12	上郷地区農林漁家 婦人活動促進施設 (一之瀬公民館)	集会所・体育館	対策内容								
			対策費用								
13	下郷地区活性化セ ンター(鶺之木公 民館)	集会所	対策内容								
			対策費用								
14	北郷生活改善セン ター(田代公民館)	集会所	対策内容				譲渡				
			対策費用								
15	鶺戸地区集会所 (鶺戸支所)	事務所	対策内容								
			対策費用								
		集会所	対策内容								
			対策費用								
16	南郷ハートフルセ ンター	生涯学習館	対策内容								
			対策費用								
合計				0	0	0	0	0	0	0	

※1 「道の駅」の建設工事に含める。